

●歴史と里山の自然が残る● 宗郷谷



タコ博士、田野浦小学校の近くの道路に「宗郷谷」という標識が出ていたのですが、宗郷谷ってどんなところですか？



宗郷谷は、宗郷町から登町、沖浦町まで一周約5kmの遊歩道が整備されておる谷なんじゃ。



登町や沖浦町は、竜王山の方ですよ。



そうじゃ。遊歩道は、登りはきついかもしれんが、鉱山跡を観ることができらんじゃよ。この鉱山では、約50年前まで^{ほたるいし}蛍石や銅を掘っていたんじゃ。

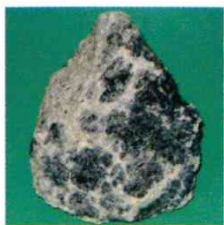


そんな場所だったのですね。蛍石って何ですか？鉄を加工するときに使われていた鉱石じゃよ。



鉄が溶けやすくなるんじゃ。採掘した鉱石から不要な岩石を破棄していた、ズリと呼ばれる場所も残っておるぞ。

▲不要な岩石を破棄したズリ



▲蛍石



でも、今は採掘されてないのに、どうして遊歩道が整備されているのですか？



昔は、登町や沖浦町の子どもたちが田野浦小学校に通うのに使っていた道なんじゃが、徐々に使われなくなって荒れていたんじゃ。そこで、宗郷みどり夢の会の皆さんが12年前から整備して、遊歩道ができたんじゃよ。



皆さんのおかげで、谷を散策できるのですね。



この谷では、3つの滝、ホタルカズラやササユリなど季節ごとの植物も楽しめるんじゃよ。貴重な里山の自然が残っておるんじゃ。里山というのは、人が自然と関わ



▲一の滝



▲ホタルカズラ



▲ササユリ



りながら育てて維持してきた環境のことなんじゃよ。里山の自然をこれからも守り続けていきたいです。